

# 視聴覚教育

NO. 225

発行日 8. 9. 2

発行 岡崎市AVL  
編集 広報委員会

**視聴覚用語**  
『チルティング』  
被写体に対して、ビデオカメラを上下に動かして撮影する方法のひとつ。下から上に動かしながら撮影することで、被写体の大きさを強調したり、映像に変化を与えたりすることができるといえる。

## 夏季実技講習会に多数の参加！

視聴覚部長 二村 邦彦

夏休みの最中、視聴覚関係の実技講習会を開催したところ、社会教育・学校教育の関係で多数の方々の参加を得て研修を深めることができました。

高度情報社会といわれる現在、マルチメディア、インターネット、コンピュータ等の言葉が新聞、雑誌、テレビなどで取り上げられ、それにともない新しい教育機器も登場しています。子供たちを指導する立場にある私たち教師はそれぞれの教育機器の持つ特性と機能を十分理解し、毎日の学習指導に活用していく努力をしていかなければなりません。

各学校には、今までに多くの教育機器が導入されてきています。是非、視聴覚主任を中心として現職教育の場などを利用して、校内研修の機会を設けてほしいと思います。

また、本年度から来年度にかけて順次、各小学校にもパソコンが導入されます。全ての教師

が機器になれば、有効に活用されることを願っています。

### 十六ミリ映写機操作認定講習会

七月二十七日(土) 太陽の城

十六ミリ映写機の取扱資格の習得を目的としたもので、社会教育関係四十二名、学校教育関係四十名の参加があり、終日熱心に研修を深めました。

### VTR実技講習会

八月一日(木) 太陽の城

社会教育関係十二名、学校教育関係二十一名の参加があり、昨年度までと変わって本年度は撮影から編集までを一日でこなすという日程でしたが、充実した研修となりました。

### 校内放送講習会

八月二日(金) 太陽の城

日頃の校内放送の様子の報告と、技術の向上を目的として、各小中学校の放送担当教師と児童生徒を対象に開催しました。東海ラジオの蟹江篤子アナウンサーの講演と話し方を中心とした実技指導を熱心に受けました。

## 視聴覚教育あれこれ

### 中学校放送コンテスト

#### 県大会の結果

七月六日、名古屋市教育館において、平成八年度第十三回NHK杯全国中学校放送コンテスト愛知県大会が行われた。岡崎市の結果は、以下の通りである。

#### 《アナウンス部門》

・優秀賞 高柳 香代 (城北中)

・優秀賞 岩本 結衣 (葵 中)

・優良賞 竹内 梢 (城北中)

・入選 早川 裕子 (矢作中)

・入選 小林麻衣子 (葵 中)

#### 《朗読部門》

・優秀賞 平山 和佳 (城北中)

・入選 細川 幸恵 (矢北中)

・入選 豊田 明美 (矢北中)

・入選 浅井千代子 (城北中)

#### 《ラジオ番組部門》

・最優秀賞 『忘れないで』 (矢作中)

《テレビ番組部門》

・最優秀賞 『本当にわかってる』

(矢作中)

なお、それぞれの分野において優良賞以上の受賞者及び作品については、全国大会への参加が決定した。



## 教材提示装置とビデオプロジェクト ターを活用した児童集会

男川小学校 浅野 稔

本校では、月二回、木曜日の授業前に「ふれあい集会」と呼ばれる児童集会を行っている。

また、これとは別に月に一度、各委員会主催の児童集会も行っている。

これらはすべて、子供たちによって運営されており、楽しいゲームや各委員会からのお知らせ、転校していく友達のお別れ会など、年々内容も充実してきている。まさに「ふれあい集会」の名のとおり、全校の児童、教師が楽しくふれあうことのできる時間となっている。

これらの集会で大活躍しているのが、教材提示装置とビデオプロジェクトである。教材提示装置をビデオプロジェクトに接続して投影する。図書委員会では、本のさし絵を投影しながら朗読し、本の紹介をしている。大きな紙芝居のように、音声だけの発表よりも、子供たちの興味を引き付ける。ぜひこの続きを図書館で読んでみたいという気持ちにさせることを目指している。

また、ベルマーク委員会では、ベルマークの集め方について、実際にベルマークをはさみで切り取る様子を映し出し、全校の子供た



ちに分かりやすく紹介することができた。

このように、実物をそのまま映し出せる教材提示装置と、それを大きく投影することのできるビデオプロジェクトの組み合わせは、集会での発表をより分かりやすいものにし、集会活動そのものを楽しくするのに役立っている。

### II レッツ トライ II

## ビデオをニュースに

校内放送でのビデオカメラの使用は、運動会や学芸会などの行事を記録し、後でそれを放映するということが多いと思います。本校では、放送委員が先生にインタビューした様子や、クラスや部活動の紹介をするために撮影をして、それを校内放送で放映しています。ほかに、給食委員や保健委員が、アンケートの結果や歯の磨き方を指導するために、ビデオカメラで撮影をし、全校に放送をしたりしています。このようにビデオ番組のよいところは、たくさんの人に情報を伝達できる点です。県、市の社会福祉協力・推進校に指定されている本校では、代表委員会が一円玉募金やアルミ缶集めの収益によって、毎年、盲導犬や車椅子を施設に贈る活動を続けています。昨年度は児童福祉施設「米山寮」を訪問し、購入した積み木を贈った様子を撮影し、校内放送で放映しました。このようにニュース的な番組を作るのにビデオを活用してみてはいかがでしょうか。(三島小 高山剛)

## ライブラリーだより

### ☆自作TP作品募集

市内の幼稚園や小中学校に勤務する先生方の自作したTP教材を募集しています。

### ・規定

- (1) 一時間または一単元の授業等で使用するTP 教科・領域は自由
- (2) 一人一作品で、TP枚数は制限なし
- (3) 未発表のもので、作成方法は自由

### ・応募方法

- (1) TP一枚ごとに学校・園名、氏名を記入
- (2) 応募個票一枚を厚手の封筒の表に貼付
- (3) 応募個票六枚とTPを同封

### ・応募先

岡崎市視聴覚ライブラリー 十月十一日必着  
※ アイデアに富んだ作品をお待ちしております。どしどしご応募下さい。

### ☆平成七年度自作ビデオ教材のテープ配布

八月二日に行われた校内放送講習会で、平成七年度制作の自作ビデオ教材をダビングしたビデオテープを全小中学校に配布しました。該当学年での授業にお役立て下さい。

### ☆教材配達サービスのお知らせ

二学期の教材配達サービスは、九月十日(火)から開始します。ご利用下さい。

